

# 橋梁長寿命化修繕計画



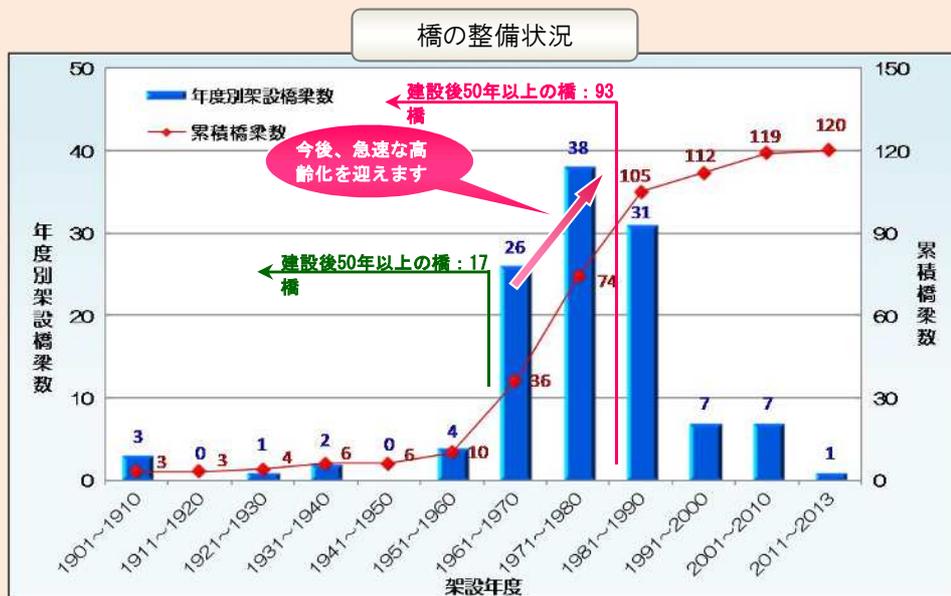
平成26年3月  
【令和 5年 3月更新版】

鹿児島県 湧水町

# 1. 橋梁施設の現状と今後の方針

## 背景・目的

- 本町が管理する橋は、平成25年度現在で119橋あります。  
(精査の結果、上村上橋は農道橋であり、対象橋梁から除外します)
- これらの橋の高齢化が進んでおり、今後橋にかかる修繕費用や、架け替え費用の急増が予想されます。



- 全ての橋について点検を行い、修繕方法・時期・費用の計画を行います。
- 計画的な修繕により寿命を延ばし、コスト縮減を図ります。

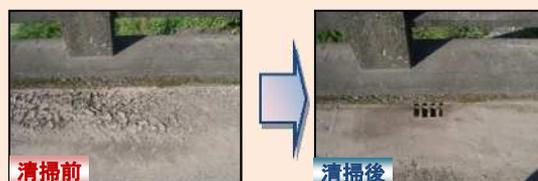
## 長寿命化のための取組み方針

### 修繕費用・架け替え費用を縮減します

- これまで、事後保全型(更新型)<sup>注1)</sup>による維持管理を行ってきましたが、これからは損傷が大きくなる前に修繕を行う予防保全型(予算制約型)<sup>注2)</sup>の維持管理を行い、コスト縮減を図ります。
- 財政負担が一定期間に集中しないように、予算の平準化を考えて計画を行います。

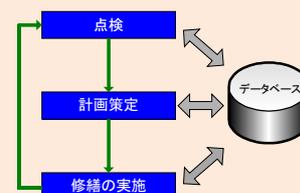
### 定期的に点検を実施します

- 日常的にパトロール(日常点検)を行い、清掃により劣化を未然に防止するとともに、目視等により損傷を早期に発見できるよう、予防保全に努めます。
- 定期点検は原則5年ごとに行い、点検結果は記録として残し、今後の維持管理に活用させます。



### 適切な維持管理(サイクル)を行います

- 長寿命化を実現させるために、適切な維持管理(サイクル)を行います。
- この修繕計画は、今後は10年ごとに見直しを行い、精度を高めていきます。



注1) 事後保全型(更新型)とは、建設後50年経過したら更新することを前提としたうえで、その間に損傷が大きくなったら修繕を行う管理方法  
 注2) 予防保全型(予算制約型)とは、損傷が大きくなる前に修繕を行いながら、構造物を永久的に供用できるようにすることを基本とし、また、その際に年間の橋梁修繕予算が年によって突出することがないようにする管理方法

## 2. 今後の点検・修繕計画

### ①対象施設

#### ①対象施設

湧水町が管理する対象施設(橋梁)は119橋である。  
別表-1「湧水町 橋梁点検計画・修繕計画」を参照のこと。

### ②計画期間

#### ②点検計画期間

5年に1回の点検サイクルを踏まえ、点検間隔が明らかとなるよう計画期間は10年とする。  
なお、点検結果等を踏まえ、毎年度、計画を更新する。

### ③対策の優先順位の考え方

#### ③対策の優先順位の考え方

点検結果に基づき、効率的な維持および修繕が図られるよう必要な対策を講じる。

- 橋梁の対策は、第三者に対する安全性に著しく影響を及ぼし、緊急的に対応が必要な損傷がある橋梁を優先的に実施します。
- 速やかに補修を行う必要がある区分「Ⅲ」と判定された橋梁については、損傷箇所数や損傷程度を考慮し、優先的に対策を講じます。
- 区分「Ⅱ」については、周辺状況、利用状況等を考慮し、重要と判断した際は、優先的に対策を講じます。

## 3. 新技術の活用方針

### 【基本方針】

従来技術と新技術を比較検討し、有効なものは積極的に活用していくことで、技術の転換を図り、定期点検の効率化や高度化を目指します。

### 【費用縮減の数値目標】

交通量，地元の利便性を考慮し，撤去の検討を進めていきます。

点検費 (1橋平均 約50万円)  
対象橋梁修繕費(見積) - 対象橋梁撤去費(見積) = 約450万円

コスト縮減効果(合計) 約500万円

湧水町 橋梁点検計画・修繕計画 (2023.3)

No	橋梁名	町道種別	路線名	架設年(西暦)	供用年数	橋長(m)	幅員(m)	種類 (メタル・PC)	所在地		点検結果 判定区分	点検結果 判定年度	対策時期・内容 (◇:点検、○:対策、□:更新)										対策実施 (年)	主な対策工法	対策費用 H27~H36 (千円)
									起点緯度	起点経度			H27	H28	H29	H30	H31	R2 202	R3 202	R4 202	R5 202	R6 202			
1	北方橋	1級	北方本線	1978	41	85.1	6	メタル	31.964166度	130.737500度	I	R3		◇	○	○	○	○	◇				○(H29)	1種パテ+塗装、橋面防水、表面保護+ひび割れ注入	134,518.0
2	湯穴橋	1級	北方本線	1972	47	6.7	4.5	PC	31.962500度	130.730000度	II	R2		◇	○			◇				◇	○(H29)	表面保護+ひび割れ注入+断面修復	10,061.3
3	竹下橋	その他	船渡倉本線	1986	33	11.4	6.2	PC	31.958888度	130.729444度	I	R2			◇			◇				◇			177.0
4	二重抜橋	その他	田尾原新川線	1962	57	6.5	3.1	PC	31.960000度	130.703611度	II	R2			◇			◇				◇			177.0
5	天神橋	その他	田尾原稲葉崎線	1907	112	12.4	4.8	石	31.965277度	130.695555度	II	R2			◇			◇				◇			177.0
6	轟橋	1級	轟橋線	2003	16	123.0	10	PC	31.964166度	130.690833度	II	R4			◇				◇						177.0
7	上村橋	1級	植村本城線	1976	43	12.7	7.2	PC	31.950277度	130.700833度	II	R4			◇					◇					177.0
8	二渡橋	1級	植村本城線	1968	51	18.9	5.7	PC	31.961111度	130.693055度	I	R4			◇					◇					177.0
9	広田橋	1級	植村本城線	1982	37	6.3	6.2	PC	31.970555度	130.682222度	II	R2			◇							◇			177.0
10	御前野橋	2級	御前野線	1984	35	14.4	6.2	PC	31.951944度	130.688055度	II	R2			◇							◇			177.0
	上村前橋	その他	上村1号線	1994	25	2.2		PC			I		精査の結果、農道橋であり、対象から除外とする。											橋面防水+ひび割れ注入+表面保護	593.0
11	植村橋	その他	植村上村線	1974	45	10.4	4.6	PC	31.951388度	130.703055度	I	R2			◇				◇			◇			177.0
12	竹迫橋	2級	竹迫線	1972	48	8.5	5.8	PC	31.946111度	130.677777度	I	R3			◇	○	○		◇				○(H31)	1種パテ+塗装、橋面防水+表面保護	20,449.2
13	梅籠橋	2級	幸田国見線	1968	51	3.4	3.9	PC	31.925833度	130.627500度	II	R3				◇			◇						7,000.0
14	国見橋	2級	幸田国見線	1957	62	4.3	4	PC	31.925833度	130.625555度	I	H30				◇					◇				177.0
15	鉄山橋	その他	幸田山神線	1971	48	5.0	3	PC	31.943333度	130.653055度	I	R1	○		◇							◇		橋面防水+ひび割れ注入+表面保護	819.5
16	水流添橋	その他	幸田山神線	1971	47	5.2	2.9	PC	31.941944度	130.651111度	II	R3			◇				◇	○	○		○(R4)	橋面防水+表面保護+ひび割れ注入+断面修復+下面増厚	18,000.0
17	井手下橋	その他	幸田井出下線	1984	35	9.6	4.8	PC	31.936944度	130.666666度	I	R2			◇				◇			◇			177.0
18	坂元下橋	その他	幸田坂本線	2006	13	26.8	6.2	PC	31.942500度	130.710555度	I	R2			◇				◇			◇			177.0
19	会田橋	その他	会田線	1988	31	3.5	7	PC	31.934444度	130.702777度	I	R2			◇				◇						177.0
20	王ノ山跨線橋	その他	会田王ノ山線	1986	33	13.5	6.2	PC	31.872777度	130.698333度	I	R4			◇						◇				177.0
21	梨木橋	2級	坂本水窪線	1981	38	11.4	5.8	PC	31.939166度	130.711944度	I	R4			◇						◇				177.0
22	坂元橋	2級	坂本水窪線	2009	10	20.5	13.5	PC	31.941388度	130.709722度	I	R2			◇				◇			◇			177.0
23	山崎橋	その他	山崎川陰線	1980	39	39.2	7.8	PC	31.941111度	130.714166度	II	R3			◇				◇		○	○		跨道橋	9,246.0
24	川影橋	その他	山崎川陰線	1981	38	5.2	5.7	PC	31.931944度	130.720277度	II	R2			◇				◇			◇		橋面防水+ひび割れ注入+表面保護	177.0
25	新神掛橋	1級	下場老谷線	1972	47	8.0	8.3	PC	31.923888度	130.748055度	I	R2			◇				◇			◇			7,000.0
26	三反原橋	1級	下場老谷線	1975	44	5.1	9.9	PC	31.940555度	130.747777度	I	H30				◇					◇				177.0
27	牛瀬戸橋	1級	牛瀬戸丸池線	1956	63	2.8	6.3	PC	31.948055度	130.719444度	II	R3			◇				◇	○	○			橋面防水+ひび割れ注入+表面保護	7,000.0

湧水町 橋梁点検計画・修繕計画 (2023.3)

No	橋梁名	町道種別	路線名	架設年(西暦)	供用年数	橋長(m)	幅員(m)	種類 (メタル・PC)	所在地		点検結果判定区分	点検結果判定年度	対策時期・内容 (◇:点検、○:対策、□:更新)						対策実施(年)	主な対策工法	対策費用H27~H36(千円)					
									起点緯度	起点経度			H27	H28	H29	H30	H31	R2 202				R3 202	R4 202	R5 202	R6 202	
28	丸井手橋	1級	牛瀬戸丸池線	1927	72	2.8	2.7	PC	31.948888度	130.721944度	I	R3			◇	○	○		◇				○(H31)	橋面防水+ひび割れ注入+表面保護+断面修復	3,399.2	
29	上原橋	1級	有次三日月線	1998	21	2.3	11	PC	31.949444度	130.723611度	II	R3				◇		◇	○	○						7,000.0
30	葛掛橋	1級	有次三日月線	1980	39	37.2	7.8	PC	31.946111度	130.726944度	III	R4			◇				◇					跨道橋	177.0	
31	老谷中橋	2級	水窪老谷線	1981	38	8.5	7	PC	31.929166度	130.744166度	II	R3			◇			◇	○	○			○(R4)	橋面防水+ひび割れ注入+表面保護	27,000.0	
	笹峯線	その他	水窪桃山線	1933	86	6.6	4.9	PC	31.922222度	130.736388度			現在、供用する状況がなく、町道廃止路線とするため、対象から除外とする。													
32	越ヶ谷橋	その他	越ヶ谷佃線	1994	25	14.0	5.2	PC	31.913888度	130.730555度	I	R2			◇			◇								177.0
33	吉原橋	その他	吉原越ヶ谷線	1994	25	11.3	5.2	PC	31.908333度	130.730555度	I	R2			◇			◇								177.0
34	佃橋	その他	八ツ永線	1994	25	12.0	7.2	PC	31.918055度	130.731944度	I	R4			◇				◇							177.0
35	老谷橋	その他	長谷老谷線	1964	55	5.3	5.8	PC	31.929444度	130.745277度	II	R2			◇			◇	○	○	◇		○(R4)		5,000.0	
36	神掛橋	その他	上掛線	1957	62	7.1	4.7	PC	31.923055度	130.746944度	I	R2			◇	○		◇					○(H28)	橋面防水+ひび割れ注入+表面保護+断面修復	5,924.0	
37	老谷下橋	その他	老谷下線	1972	47	7.4	4.5	PC	31.928888度	130.743888度	I	R4			◇				◇							177.0
38	老谷上橋	その他	中原線	1971	48	5.2	4.5	PC	31.930277度	130.746666度	II	R3			◇			◇	○	○			○(R4)		5,000.0	
39	井手橋	2級	長谷日添線	1974	45	3.8	6.2	PC	31.946944度	130.767222度	I	R3			◇	○			◇				○(H29)	橋面防水+ひび割れ注入+表面保護+断面修復	2,565.1	
40	高吉橋	その他	留ヶ尾演習場線	1981	38	4.2	5.9	PC	31.957500度	130.765277度	I	H30					◇				◇				177.0	
41	長谷上橋	2級	長谷本線	1969	50	6.6	7	PC	31.951111度	130.738055度	I	H30					◇				◇				177.0	
42	諏訪橋	その他	諏訪線	1937	82	5.6	4.2	PC	31.946111度	130.735277度	II	R3					◇		◇	○	○				7,000.0	
43	長谷下橋	その他	長谷下線	1973	46	6.7	3.8	PC	31.949722度	130.734722度	I	H30					◇				◇					177.0
44	長谷中央橋	2級	長谷南中線	1981	38	6.6	5.7	PC	31.951388度	130.736111度	II	R3					◇		◇	○	○				7,000.0	
45	桜ヶ岡橋	その他	長谷桜ヶ岡線	1973	46	6.3	3.8	PC	31.949444度	130.741666度	II	R4					◇					○			5,000.0	
46	綾織橋	2級	綾織線	1981	38	7.3	4	PC	31.963888度	130.742777度	I	R3			◇	○			◇				○(H29)	ひび割れ注入+表面保護+断面修復	5,688.3	
47	加寿屋橋	その他	小学校東門線	1971	48	7.4	4.3	PC	31.953333度	130.726666度	II	R2					◇			○	○				5,000.0	
48	加寿屋歩道橋	その他	小学校東門線	1981	38	9.0	1.9	PC	31.953333度	130.726666度	II	R2					◇			○	○				5,000.0	
49	ゆうあい橋	その他	駅前通線	2011	8	10.0	10.6	コンクリート	31.951111度	130.723333度	I	R2					◇								177.0	
50	柳ヶ迫橋	その他	駅前通線	1990	29	2.4	7.5	PC	31.948055度	130.718611度	I	R3			◇	○			◇				○(H29)	橋面防水+ひび割れ注入+表面保護	2,915.2	
51	シグナル橋	その他	駅前通線	1990	29	4.6	10	PC	31.948611度	130.720000度	I	H30					◇				◇	○			橋面防水+ひび割れ注入+表面保護	4,235.0
52	日添橋	その他	日添牧園線	1957	62	14.6	4.5	PC	31.926388度	130.779166度	I	R4							◇						177.0	
53	幸田南橋	その他	大王2号線	1981	38	3.5	3.2	PC	31.936111度	130.681111度	I	H30					◇				◇				177.0	
54	坂元上橋	その他	坂元1号線	1971	48	6.4	2	PC	31.941111度	130.709166度	I	H30								○	◇				橋面防水+ひび割れ注入+表面保護+断面修復	1,623.0





